

## 一般社団法人 福智町社会福祉連携協議会事業計画

### 令和3年度活動基本方針

平成28年6月に設立した「福智町社会福祉法人地域公益活動連携協議会」から令和3年4月1日より、「一般社団法人福智町社会福祉連携協議会」へと移行し、連携・協働のさらなる深化を行うため、新たな組織体制として活動を始めることとなりました。

昨年は、新型コロナウイルスの影響により、福智町社福連で計画していた様々な活動が制限されました。今年度は、コロナ禍における新たな生活様式や感染予防対策を前提にして取り組みを進めてまいります。特に施設を利用する地域交流活動については今年度中止をし、集合型の公益的な取組みは、感染予防対策を徹底した上で感染状況を確認しながら開催していきたいと思っております。また、地域ニーズに即した公益的な取組みを協議しながら進めてまいります。重点項目として挙げています人材育成・人材募集については、福智町社福連における、重要な課題であるとともに必要な取組であるため、その取り組みをさらに強化していきたいと思っております。また、事務の共同化については、今までの取組みとともに、スケールメリットを生かした取り組みを進めてまいります。

今年度は、一般社団法人としての初年度であるため、事務所機能の整備等法人機能の強化を図るとともに、活動の定着化を図ることを目標として取り組んでいきたいと思っております。

会員の皆様には、このコロナ禍においてその対応等ご苦勞が絶えない状況ではあります。社福連会員が協力しこの困難を乗り越えていきたいと思っておりますので、ご支援ご協力を程よろしくお願い申し上げます。

令和3年5月

一般社団法人 福智町社会福祉連携協議会  
会 長 芦 馬 謙 二

### 重点項目

- 1 地域ニーズに即した公益的な取組の推進
- 2 人材育成・人材募集の強化
- 3 連携・協働のさらなる深化
- 4 地域支援に関わる広域的事業の研究
- 5 活動の定着と運営管理

## 1 地域ニーズに即した公益的な取組

公益的な取組 6 事業（1 地域交流活動事業、2 地域に身近な福祉相談窓口連携事業、3 要支援者等サポーター養成事業、4 子どもの居場所づくり支援事業、5 災害時要援護者等支援事業、6 地域パトロール推進事業）をコロナ禍における状況に対応しながら進めていきます。特に福祉相談窓口周知を図っていくとともに、災害時の支援について準備を進めておく必要があるため、支援体制の確認を行います。また、新たな取組としてのフードバンク・フードファミリーについては、食材の保管や管理を効率化するとともに住民への周知を図っていきます。さらに、地域の買い物難民への対応として買い物支援事業また地域住民へ会員の特技や知識を還元する地域人材派遣事業（出前講座）の実施についても検討していきます。

- ①地域交流活動提供事業（今年度は中止）
- ②地域に身近な福祉相談窓口連携事業
- ③子どもの居場所づくり支援事業（子ども食堂支援限定）
- ④災害時要援護者等支援事業
- ⑤地域パトロール推進事業
- ⑥フードバンク・フードファミリー事業
- ⑦地域買い物支援事業の検討
- ⑧ふくおかライフレスキュー事業
- ⑨地域人材交流事業（出前講座）

## 2 人材育成・人材募集の強化

社福連会員における人材の確保は、各施設・事業所において喫緊の課題です。人材募集は、そのタイミングが重要であり、町内全戸配布等定期的に周知していきたいと思えます。コロナ禍において外国人介護人材の確保は難しい状況ですが、コロナ終息後に迅速に対応できるよう準備を進めていきたいと思えます。また、新規採用者等の職員の資質向上に向けた合同の接遇研修の開催を計画するとともに、地域の支援者を拡充するための3サポーターの養成講座を開催します。さらにコロナ禍における離職者支援の方法を検討していきます。

- ①新規採用者等合同接遇研修会の実施
- ②3サポーター（認知・障がい・子育て）養成講座の開催
- ③合同求人募集
- ④外国人介護人材確保基盤整備事業
- ⑤離職者働き方登録の検討

### 3 連携・協働のさらなる深化

一般社団法人化に伴い、会員間の連携・協働をさらに進めるため、共同電力割引については、高压電力の交渉成果を踏まえて、低圧電力についても割引交渉を進めていきます。スケールメリットを生かした共同購入品目等の調査を行い、共同購入の可能性を確認していきたいと思えます。昨年から取り組んでいます個人情報を含む書類の合同処分については、毎年度定期的（10月予定）に実施してまいります。労務管理における相談窓口の開設も昨年同様行ってまいります。

- ①共同電力割引（低電圧）交渉
- ②共同購入品目の調査
- ③個人情報を含む書類の合同処分
- ④合同労務相談窓口の開設

### 4 地域支援に関わる広域的事業の研究

地域課題を制度的に解決できる方法を整理し、将来的に事業として展開できることを視野に、その内容について研究していきます。

- ①福智町を含めた広域的な法人後見事業（成年後見）の取組の研究

### 5 活動の定着と運営管理

法人化に伴い、各種手続きや会計処理などを行う法人機能及び事務所機能を整備し、活動の拠点とするとともに、法人の運営が安定した運営ができるよう環境を整えていきます。

また、活動を行う上での組織支援体制を検討し、会員法人の意見や力がダイレクトに発揮できるように部会等の在り方を検討していきます。赤い羽根自販機の設置推奨を今年度も行っていきます。

- ①法人機能及び事務所機能の整備強化
- ②活動推進における組織体制の検討（部会等の再編）
- ③赤い羽根自販機の設置推奨